

平成30年度各部の運営方針

部(局)名	教育部	部(局)長名	福島 潔
教育監	岡本 泰典 (学校教育担当)	理事名	(担当)

【基本姿勢】

義務教育を取り巻く環境は、急速に変化しています。平成27年4月には、「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」の一部改正に伴い、地方教育行政の責任の明確化や迅速な危機管理体制の構築、首長との連携強化などが求められました。これを受け、平成27年度から総合教育会議が定期的開催され、平成26年3月策定の「柏原市教育振興基本計画」の後期計画である改訂版(平成29年度から平成31年度まで)を策定し、平成29年5月開催の第1回総合教育会議において、市長が定める教育に関する「大綱」に位置付けられました。また、教科指導においては、道徳が特別な教科として小学校(平成30年度から)、中学校(平成31年度から)で開始されるとともに、小学校中学年(3,4年生)では「外国語活動」、高学年(5,6年生)では「外国語科」が平成32年度から導入されます。

このように教育改革の時代ですが、本市の教育理念『かしわらっ子』はぐくみ憲章(平成20年策定)にある、「15の春にひとすじの意志をもったひたむきな姿勢をつらぬく若者の育成」を期して、「柏原市教育振興基本計画」に定めた4つ基本方針に基づく教育行政を市民と協力しながら推進していきます。

【重点課題】

1	政策目標	(4)	心豊かで個性と能力を発揮する人が育つまち	施策目標	(2)学校教育
	幼小中一貫教育を推進します。				
2	政策目標	(4)	心豊かで個性と能力を発揮する人が育つまち	施策目標	(2)学校教育
	知・徳・体の調和のとれた子どもを育みます。				
3	政策目標	(4)	心豊かで個性と能力を発揮する人が育つまち	施策目標	(2)学校教育
	安全・安心で、質の高い教育環境をつくります。				
4	政策目標	(4)	心豊かで個性と能力を発揮する人が育つまち	施策目標	(3)生涯学習
	子どもから高齢者まで、誰もが学びたいときに学び、身近な地域で気軽にスポーツに親しむことが出来るよう、支援を行います。				

【重点課題1】

幼小中一貫教育を推進します。

(1) 目指すべき方向(中期的な目標)

- ①各中学校区で、幼小中11年間を見通した教育活動の充実をめざします。
- ②本市一貫教育の発展した形となる施設一体型一貫校や義務教育学校、コミュニティスクールの設置の検討を進めます。
- ③柏原市立小・中学校適正規模・適正配置基本方針に基づき、国分中学校区について具体的な方策を進めます。

(2) 今年度の目標

ア 活動目標

- | | |
|---|---|
| ① | 各中学校区で教職員間連携、子どもの交流・連携、家庭・地域・学校の連携・協働を充実させます。 |
| ② | 施設一体型一貫校やコミュニティスクール、義務教育学校について研究・調査し、設置に向けて検討を進めます。 |

イ 達成目標

- | | |
|---|--|
| ① | 各学校園長の成果報告や、各学校園の子ども、保護者、教員対象の学校評価、市民意識調査の「教育指導」の満足度を前回数値より高めます。 |
| ② | 年次計画を定めるとともに、保護者、地域への周知を図り、一定の理解を得ます。 |

(3) 目標を実現するための重点的な取組

	内容(事業名、予算等)	所管室・課
ア	幼・小・中一貫教育推進事業	指導課

【重点課題2】

知・徳・体の調和のとれた子どもを育みます。

(1) 目指すべき方向(中期的な目標)

家庭、地域、学校が連携・協働して、以下に取り組みます。
 ①「確かな学力」: 個に応じた指導を通して、「全国学力・学習状況調査」や「大阪府中学校チャレンジテスト」、市独自の「かしわらっ子はぐくみテスト」等で、前年以上の結果をめざします。
 ②「豊かな心」: 人権教育や道徳教育、キャリア教育の充実を通して、いじめや不登校、問題行動の減少をめざすとともに、夢や志をはぐくむ教育活動の充実をめざします。
 ③「健やかな体」: 保健体育や食育の充実により、将来にわたり体や健康に留意し、自己管理できる力の育成をめざします。

(2) 今年度の目標

ア 活動目標

①	市独自で、児童の学力と個性や心の在り様も調査する「かしわらっ子はぐくみテスト」を継続実施し、効果的な活用により、学力向上と個性の伸長等につなげられるよう学校を指導します。
②	本年度より小学校から始まった「特別の教科 道徳」を円滑に進めるとともに、次年度からの中学校実施にむけて丁寧な準備をします。
③	各校で学校保健委員会が実施できるよう連絡・調整します。安心・安全な学校給食の実施を通して食育の充実を図ります。

イ 達成目標

①	各学校園の子ども、保護者、教員対象の学校評価の結果を前回数値より高めます。
②	市民意識調査の「教育指導」の満足度を前回数値より高めます。

(3) 目標を実現するための重点的な取組

	内容(事業名、予算等)	所管室・課
ア	学力向上対策事業	指導課
イ	学校園教育推進事業(教育指導運営費)	指導課
ウ	小・中学校保健対策事業	学務課

【重点課題3】

安全・安心で、質の高い教育環境をつくれます。

(1) 目指すべき方向(中期的な目標)

- ①安全・安心な学校施設の環境整備に向けては、小中学校の普通教室への空調設備の設置、トイレの洋式化を含むトイレ改修などを進めます。
- ②小・中学校の適正規模・適正配置基本方針に基づき、保護者や地域住民の理解と協力を得ながら小・中学校の再編を進めます。
- ③支援を必要とする児童・生徒の教育機会均等とその確保に向け、経済的・人的・設備的な基礎的環境整備を進めます。

(2) 今年度の目標

ア 活動目標

①	中学校の普通教室への空調設備の設置を完了するとともに、小学校の普通教室への空調設置に向けた設計を開始します。
②	小・中学校の適正規模・適正配置につきましては、国分中学校区の小規模化しています国分東小学校と国分小学校の統合目標年月日を定め、それに向けて保護者や校区住民への現状説明や意見交換等を進めます。
③	支援を必要とする児童・生徒に必要な合理的配慮を提供するために、「個別の教育支援計画」を充実させ、支援教育就学奨励費の支給や教員・介助員の配置等、教育環境を整備します。

イ 達成目標

①	市民満足度調査の「教育環境」の満足度を前回数値より高めます。
②	H30年度に全中学校、H31～32年の2年間で全小学校の空調設備を整備します。

(3) 目標を実現するための重点的な取組

	内容(事業名、予算等)	所管室・課
ア	中学校空調設備設置工事・小学校空調設備設置工事設計業務	教育総務課
イ	小・中学校施設整備事業	教育総務課
ウ	小・中学校保健対策事業	学務課

【重点課題4】

子どもから高齢者まで、誰もが学びたいときに学び、身近な地域で気軽にスポーツに親しむことが出来るよう、支援を行います。

(1) 目指すべき方向(中期的な目標)

- ① 子どもの成長を図るためには、学校生活以外に家庭・地域社会との関わりや学外での学習が大きな影響を与えます。そのために、青少年の健全育成に関して更に取り組めます。
- ② スポーツによる健康増進を図るため、身近な地域で気軽にスポーツに親しめる機会と施設の充実に努めます。
- ③ 子どもから高齢者まで、多様な学習環境を整えるため、生涯学習の充実に取り組めます。

(2) 今年度の目標

ア 活動目標

①	青少年の健全育成活動として、通学時の見守り活動や放課後子ども教室(のびのびルーム)の開催、また、学校以外で楽しく学ぶことのできる青少年講座を開催し、学べる機会を増やします。
②	生涯スポーツの場として「スポーツフェスティバルin柏原」や「柏原シティキャンパスマラソン」等を開催するとともに、サンヒルスポーツセンターなどのスポーツ施設の運営を行い、平成31年4月に恩智川遊水地内に新たな市民スポーツ広場を開設するための準備を進めます。
③	公民館や図書館、歴史資料館、自然体験施設等を活用し、市民の生涯学習の充実に努めます。

イ 達成目標

①	市民満足度調査の「青少年の健全育成」「スポーツ振興」「生涯学習」の満足度を高めます。
②	子どもたちの学べる機会を増やすため、地元大学の協力を得て青少年講座を増やします。
③	(仮称)恩智川多目的遊水地市民スポーツ広場を整備します。

(3) 目標を実現するための重点的な取組

	内容(事業名、予算等)	所管室・課
ア	(仮称)恩智川多目的遊水地市民スポーツ広場設置工事	スポーツ推進課
イ	生涯スポーツ推進事業・体育施設管理費	スポーツ推進課
ウ	青少年講座等開催事業、生涯学習関係講座	社会教育課、公民館、文化財課、図書館